



2026年7月6日

各 位

上場会社名 株式会社レゾナック・ホールディングス  
コード番号 4004 東証プライム市場  
代表者名 代表取締役社長 高橋 秀仁  
問合せ先 ブランド・コミュニケーション部長 尾縣 香名子

## 2028年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の転換価額の調整に関するお知らせ

当社は、本日付の当社プレスリリース「クラサスケミカル（石油化学事業）のパーシャル・スピンオフに関するアップデートのお知らせ」に記載のとおり、クラサスケミカル株式会社（以下「クラサスケミカル」という。）のパーシャル・スピンオフ（以下「本スピンオフ」という。）を行う予定であることを公表いたしました。

当社取締役会において本スピンオフが承認された場合、2028年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債（以下「本新株予約権付社債」という。）の要項（以下「本社債要項」という。）に従い、本新株予約権付社債の転換価額の調整が行われます。

本新株予約権付社債の転換価額の調整に係る本社債要項の規定に従い、当社は Conv-Ex Advisors Limited（以下「ConvEx」という。）を独立財務アドバイザーとして選任しており、当該調整に関する助言を得ます。上記転換価額の調整に先立ち、当社は、本社債要項に従って行われる上記転換価額の調整の方法について ConvEx から助言を得ており、その助言に従う予定です。

### 【本新株予約権付社債の転換価額の調整】

当社は、ConvEx の助言に従い、下記計算式に基づいて本新株予約権付社債の転換価額の調整を行うことを決定する予定です。

$NCP = OCP \times \frac{SP_{Resonac}}{SP_{Resonac} + SP_{Crasus}}$	
NCP	= 調整後転換価額
OCP	= 調整前転換価額
$SP_{Resonac}$	= 評価期間を構成する5評価取引日の各日における当社普通株式の日次の売買高加重平均価格の単純平均
$SP_{Crasus}$	= 評価期間を構成する5評価取引日の各日におけるクラサスケミカルの普通株式の日次の売買高加重平均価格の単純平均

上記に関して、「評価期間」とは、当社普通株式の日次の売買高加重平均価格及びクラサスケミカルの普通株式の日次の売買高加重平均価格の両方が入手可能な最初の5東証取引日から成る期間をいい、当該5東証取引日の各日を「評価取引日」といいます。なお、「東証取引日」とは、株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」という。）における営業日をいいます。

本日時点において、クラサスケミカルの普通株式は2026年9月29日に東京証券取引所で取引が開始される予定です。したがって、評価期間は2026年9月29日（同日を含む。）から2026年10月5日（同日を含む。）までとなる予定です。

また、本日時点において、本新株予約権付社債の転換価額の調整は、2026年10月1日に遡及して効力が発生する予定です。

以 上